

<2030年のSDGs達成に向けた経営方針と目指す姿>

社会的にも大きな課題であり、建物解体現場で必ずぶつかるのがアスベスト除去の問題である。周囲の環境と働く社員を守るためにも、特にアスベスト対策に積極的に取り組んでいく。そのためアスベストの研究をさらに深め、課題に対応できる人材養成を積極的に図っていく。一方で、解体業に対するイメージを改善し、社員が誇りとやりがいを持って働ける職場環境づくりに努め、新たな分野にも積極果敢にチャレンジする業界屈指の企業を目指す。

<SDGsに関する重点的な取組み及び指標>

三側面 (分野に◎)	SDGsに関する重点的な取組み	指標
◎環境 ◎社会 ◎経済	社会課題であるアスベストの研究を深め、その適切な除去に努める。	アスベストの除去面積 2020年2万㎡ →2023年3万㎡
○環境 ◎社会 ◎経済	人材養成(特にアスベスト対策に的確に対応できる資格者の養成、育成)	アスベスト調査者 2020年2人 →2023年10人
○環境 ◎社会 ◎経済	解体業に対するマイナスイメージを払拭し、社員が誇りとやりがいを持ち働きたくなる職場環境づくりを推進	賞与のアップ 2020年を100として →2023年20%アップ

<パートナーシップ>

解体と運搬、処理を専門とする自社と元請け業者、発注者、周辺地域との信頼関係を構築すると共に、会社内では解体業に対するイメージアップと、仕事に誇りとやりがいを持つ活気ある職場環境づくりを社員一丸となって築いていく。

- ・「SDGsに関する重点的な取組み」には環境・社会・経済の三側面の全てについて、重点的な取組みを記載してください。なお、取組みが複数の分野に該当する場合は、それぞれの分野にチェックを入れてください。
- ・「指標(更新時に向けた数値目標)」には、それぞれの取組みに対する「目指す姿」の実現を念頭に、更新時までの数値目標を記載してください。
- ・「パートナーシップ」には、企業やNPO法人、行政など関係機関との連携があれば記載してください。

○ SDGsに関する重点的な取組み及び指標に係る進捗状況(※更新の場合のみ。)

○登録状況:第 期登録(登録年月日: 年 月 日)

○登録番号: 号

<SDGsに関する重点的な取組み状況、前期の指標及び実績>

三側面 (分野に◎)	取組みの状況	前期の指標	実績
○環境 ○社会 ○経済			
○環境 ○社会 ○経済			
○環境 ○社会 ○経済			

- ・「登録状況」及び「登録番号」を記載してください。

・「取組みの状況」には、前回登録申請した際の重点的な取組みの実施状況や指標の達成状況を記載してください。指標が未達成の場合は、その理由等も記載してください。